

農作物などへの被害が深刻…

# イノシシ 対策

# 待っていた電気柵さくなどできた



市議会議員（西区）

## 熊谷あつ子

### 地元のみなさんと

### 力あわせ奮闘



近年、イノシシやサルなど有害鳥獣被害が全国的に広がっており、農家などにその被害が集中しています。熊谷あつ子議員は、農家をはじめ、住民のみなさんと力をあわせ解決にとりくんでまいりましたが、電気柵（さく）などの対策に実を結びました。



## 「イノシシでイモが全滅…」 農家からの訴えがきっかけ

昨春秋、「今年はイノシシの被害で、イモが全滅です。これからコメの収穫も始まります。何とかしてほしい」——こんな要望が今津地域の住民の方から熊谷議員のもとによせられました。熊谷議員はさっそく、市の農林水産局の農業振興課の係長と一緒に現地へ出かけました。

農協の2階には農業者や町内会のみなさんが集まり、現地の被害状況を報告。「九大が移転してきて里山が減り、イノシシの居場所がなくなつて今津地域に移ってきたのでは」「庭のユリの根まで食べている」「イノシシが道路にまで出てきて、先日は交通事故があった」などが話されました。

## 市「対策予算ない」↓熊谷「県にも 要望して追加予算を」↓予算つく

そのときの農水局の話では「国も有害鳥獣被害の予算を組んできたが、電気柵などはもう予算がないので来年になる。しかし、これから箱ワナ3つは設置できる」との回答でした。熊谷議員は「県にも要望して何とか追加予算をとってほしい」と要望しました。

算がつくことに。今津地域では26戸の農家に電気柵ができることになり、約229万円の予算になりました。年が明けて電気柵ができました。

その後、昨年11月に「地域の要望が強い」として電気柵などの予

すぐ動いてくれた熊谷さん

木下義太（今津の農家）



熊谷さんは困っていたこの問題ですぐ動いてくれました。本当に頼りになります。

みなさんの願いにこたえます！